

分野	主要な道路の整備		事業番号	38	事業名	道路改築(国道・小規模改築)			
市町村名	長野市	ふりがな箇所名	(国)406号		あらら新倉	事業年度 (完了年度は見込み)	年度～	年度	
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)	財源内訳(千円)			
	全体	道路築造工 L=640m W=6.0(9.75)m			480,000	国庫	その他	県債	一般財源
	H25年度								
箇所評価	区分	評価項目・指標等		評価			ランク	評点	
	(30)	必要性	計画交通量	<input type="checkbox"/> 10,000台/日以上	<input checked="" type="checkbox"/> 1,500台以上～10,000台/日未満	<input type="checkbox"/> 1,500台未満	A	2	
			代替道路	<input checked="" type="checkbox"/> 唯一の道路である	<input type="checkbox"/> 代替となる道路がある			3	
		ネットワーク(道路網)	<input checked="" type="checkbox"/> 駅やインターチェンジが20km以内にある	<input type="checkbox"/> 駅やインターチェンジが20km以上にある	<input type="checkbox"/> 駅やインターチェンジに通じる路線でない	5			
			<input checked="" type="checkbox"/> 通行不能区間、冬期通行規制の解消又は市街地の活性化に資する路線である	<input type="checkbox"/> 山間地域の生活支援、商業、工業地域へのアクセスに寄与する	<input type="checkbox"/> 山間地域の生活支援、商業、工業地域へのアクセス、市街地の活性化に寄与しない	7			
			<input checked="" type="checkbox"/> 観光地に通じる道路	<input type="checkbox"/> 観光地に通じる道路ではない		3			
		各事業特有の必要性(安全の確保)	<input checked="" type="checkbox"/> 5.5m未満又は60m未満又は6%以上(幅員、半径、勾配)	<input type="checkbox"/> 5.5m以上6.5m未満(幅員)	<input type="checkbox"/> 6.5m以上(幅員)	4			
			<input checked="" type="checkbox"/> 自動車と自転車・歩行者との分離を図る	<input type="checkbox"/> 歩道はあるが不十分であるものを再整備	<input type="checkbox"/> 自動車と自転車・歩行者との分離がなされていない	4			
	小計							28	
	(15)	重要性	関連計画との整合	<input type="checkbox"/> 県計画に位置付けがある又は他の計画に関連(2個以上)	<input type="checkbox"/> 県計画に位置付けがある又は他の計画に関連(1個)	<input checked="" type="checkbox"/> 該当なし	C	0	
			設計上の環境・景観配慮	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮がされ確実性が高い	<input checked="" type="checkbox"/> 環境・景観配慮がされているが確実性が低い	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮をしていない		2	
			地域の法的な位置付け	<input type="checkbox"/> 緊急輸送路(1次)に位置付けられている	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送路(2次)又は、振興山村、積雪地域、過疎地域、地震防災対策強化地域、観光圏整備実施計画認定地域に位置付けられている	<input type="checkbox"/> 特別な位置づけはない		3	
		小計							5
	(15)	効率性	費用対効果	<input checked="" type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0以上	<input type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0未満(3便益以外の観点から一定の効果が見られる)	<input type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0未満	A	3	
			事業効果の早期発現(H25以降降事業年数)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業年数 5年未満	<input type="checkbox"/> 事業年数 5年～10年未満	<input type="checkbox"/> 事業年数 10年以上		5	
コスト縮減			<input type="checkbox"/> 全体的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している	<input checked="" type="checkbox"/> 部分的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している	<input type="checkbox"/> コスト縮減はしていない	5			
小計						13			
(20)	緊急性	安全性の向上	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の危険箇所の安全を向上させる	<input checked="" type="checkbox"/> 交通事故や落石等の危険箇所指定はないが安全を向上させる	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の危険がない	B	4		
		各事業特有の緊急性(渋滞対策・環境保全)(医療・福祉・教育)	<input type="checkbox"/> 渋滞箇所又は騒音・振動箇所が緩和する	<input checked="" type="checkbox"/> 渋滞箇所又は騒音・振動箇所ではないが、朝夕の局部的現象を緩和する	<input type="checkbox"/> 渋滞対策又は騒音・振動対策ではない		5		
			<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が発揮できる道路(ネック箇所の解消)	<input checked="" type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が発揮できる道路(円滑化が図れる)	<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携に関係ない道路		5		
	小計							14	
(20)	計画熟度	地域からの要望	<input type="checkbox"/> 地域住民の内発的な要望が強い	<input checked="" type="checkbox"/> 市町村からの要望	<input type="checkbox"/> 特に要望がない	B	5		
		事業情報の共有	<input type="checkbox"/> 関係者以外に広く周知	<input checked="" type="checkbox"/> 関係者中心に周知	<input type="checkbox"/> 特に周知していない		5		
		住民参加の状況	<input type="checkbox"/> 住民が計画策定に直接参加	<input checked="" type="checkbox"/> 住民や市町村の意見を計画策定に反映	<input type="checkbox"/> 特に住民意見は反映していない		4		
	小計							14	
費用対効果(B/C)		1.2	評価の合計			B	74		
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当該路線は白馬村から長野市を結ぶ重要な幹線道路であり、第2次緊急輸送路に指定されている。また、長野市西部と市街地を結ぶ唯一の幹線道路である。しかし、現道は幅員狭小の上、線形が悪く、交通の難所であるとともに、事前交通規制区間となっている。拡幅改良により安全で円滑な交通の確保を図る必要がある。							
	地域からの要望経緯	毎年、国道406号整備促進期成同盟会より要望書が提出されている。また、毎年、長野市からも要望を受けている。平成22年2月には地元説明会を行い、地元では地権者会を設立する動きがあり、支援の動きが広がっている。							
	事業説明等の経緯	毎年行われている期成同盟会及び現地調査時に、今までの経過及び今後の見込みについて説明を行っている。							
	環境・景観への配慮項目	構造物ではなく、土羽構造による緑化を図り環境へ配慮。							
	他事業・プロジェクトとの関連	特になし。							
	特記事項	鬼無里小学校の通学路にも指定されており、道路が狭く、車と歩行者のすれ違いに危険な状況であり、早急な事業着手が望まれる。							
地域の合意形成	<input type="checkbox"/> 全員賛成	<input type="checkbox"/> 概ね賛成	<input type="checkbox"/> 過半数賛成	<input checked="" type="checkbox"/> 動向不明					
部意見	事業の必要性及び効率性は高いが、同路線で実施中の整備箇所の進捗状況を踏まえ、着手時期を検討したいため、事業化を見送りたい。			行政改革課意見	重要性がやや低い。				